

# 手紙が語る人柄と交流

## 特別展「蕪村の手紙Ⅱ」を開催

一通の蕪村の手紙には、一編の物語を読むような楽しさがあります。「蕪村の手紙Ⅱ」は、飾らぬ言葉で綴った手紙の数々を独特の温かみのある筆跡と共に楽しめます。生涯におけるさまざまなシーンを伝える手紙を中心に、絵画や遺墨、蕪村を巡る人々の作品と新たな一面を伝える資料を公開します。ある時は大胆に、ある時は繊細な筆づかいに導かれ、蕪村の紡ぎだす豊かな世界に訪ね入ってみませんか。問い合わせは市立伊丹ミュージアム ☎72・5959へ。

人物を研究したものです。

### 岡田利兵衛の研究

画併共に優れた文人である蕪村は、現代でも研究者や愛好家が数多く存在しており、柿衛文庫の創始者、岡田利兵衛(号 柿衛)も、蕪村を俳諧研究の主要テーマの一つとしました。

著書「俳画の美 蕪村・月溪」は早くから「俳画」に着目し、その史の変遷を追った柿衛翁(岡田利兵衛)が蕪村を「俳画」の大成者として位置付け、俳諧と画業の両面から蕪村の作品と

### 手紙から見る蕪村

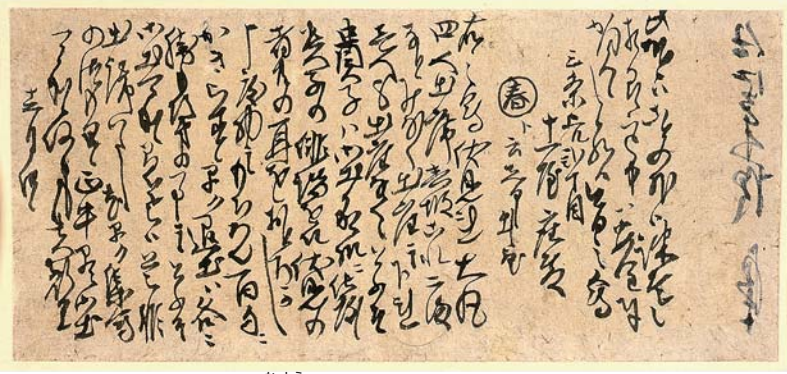
柿衛翁が研究の資料として重視したのが書簡です。情報量が多く、年次推定が可能な書簡は蕪村の伝記研究だけではなく、筆跡研究の根本資料としても有効です。

何よりも、短冊や懐紙などの「鑑賞用文字」とは違い、「実用の文字」で書かれた手紙には蕪村の飾らぬ人間性が現れており、蕪村の人格を理解する上で欠かせない資料と考えたからです。

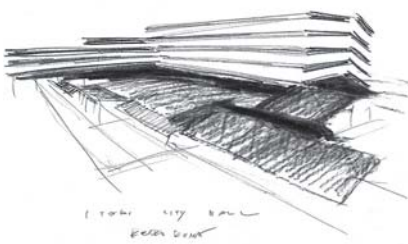
柿衛翁の研究姿勢を受け継ぎ、2019年に蕪村の手紙に主軸をおいた展覧会「蕪村の手紙Ⅱ」を開催し、「蕪村の手紙Ⅱ」はその続編となつていま

### 蕪村と人々の交流

前展では、蕪村の俳歴における主要な作品を中心に取り上げ、蕪村の生涯を紹介しましたが、続編となる同展は、蕪村の高弟である俳人の高井几董や蕪村に画俳を学んだ松村月溪をはじめとする蕪村を巡る人々との交流や、俳諧と画業の関わりなど、蕪村への理解をよ



蕪村筆佳葉あて書簡(公財) 柿衛文庫蔵



隈研吾さんのスケッチ

画家の戸田勝久さんによる講演。

### 関連イベント&講座

#### ★記念講演会「手紙の中の蕪村」

10月2日(日) 聖徳大学名誉教授の中野沙恵さんによる講演。

【受講料】▽一般1千円▽高校・大学生1150円

★「蕪村の俳画を楽しむ」 9月19日(祝)

画家の戸田勝久さんによる講演。

り一層深める機会となる展示です。

また、近年紹介された資料や同展の準備調査で明らかとなった初公開資料も取り上げ、蕪村研究の最前線を示す展覧会となっております。

【開催期間】9月10日、11月6日(10月3、5日は展示入れ替えのため休止) 【入館料】▽一般1180円▽高校・大学生1160円▽小・中学生11450円

資料を解説を交え紹介。

定員各10人。

無料。

9月1日から電話で市立伊丹ミュージアムへ。先着順。

市立伊丹ミュージアム ☎72・5959。

### 伊丹郷町クラフトショップ 秋の夜長フェア

9月9、25日、市立伊丹ミュージアム内、旧石橋家住宅 ぐい呑みやおちょよこ、秋の夜を彩る作品を展示販売。作家の1点もので秋を楽しみませんか。

【受講料】▽一般1千500円▽高校・大学生11千円

### 伊丹クラフトフェア

市立伊丹ミュージアムは、第17回伊丹工芸クラブ会員展「2022伊丹クラフトフェア」を次の通り開催します。

【日程】9月10、19日▽内容 陶芸・染織・ジュエリー・絵画—などの作品を展示・販売。

### 市立伊丹高商業科 期間限定カフェ

市立伊丹高商業科がプロデュースする「Calmati Cafe」を次の通りオープンします。

【日程】10月1日(土)・2日(日) 午前10時〜午後4時▽会場 市立伊丹ミュージアム内、旧石橋家住宅▽内容 同校生徒が開発した菓子やパンが楽しめるカフェや輪投げ—など。

当日直接、会場へ。



以前のカフェ

## 交通安全フェスタ inいたみ2022

伊丹交通安全協議会は、9月21~30日の「秋の全国交通安全運動」期間にちなみ次の通り交通安全フェスタを開催します。

【日時】9月23日(祝)午前9時~正午 【会場】阪神自動車学院(池尻7) 【内容】▷マイカー点検教室▷縁日コーナー▷電気自動車の試乗▷子ども免許証の発行▷自転車教室—など 【参加料】無料 開催状況など詳しくは「エフエムいたみ」「いたみん」ホームページをご覧ください。



秋の夜長フェア

市立伊丹ミュージアム ☎72・5959。

### 第32回鬼貫賞

#### 受賞者が決定

市立伊丹ミュージアムは、郷土伊丹の偉大な俳人、上島鬼貫を顕彰するコンクール「第32回鬼貫顕彰俳句」の受賞者を選出しました。

小学5~高校の部4部門に計1万4千353句の応募があり、鬼貫賞は、郷土伊丹の偉大な俳人、上島鬼貫を顕彰するコンクール「第32回鬼貫顕彰俳句」の受賞者を選出しました。小学5~高校の部4部門に計1万4千353句の応募があり、鬼貫賞は、郷土伊丹の偉大な俳人、上島鬼貫を顕彰するコンクール「第32回鬼貫顕彰俳句」の受賞者を選出しました。



## 住友電工陸上フェスタ 五輪出場選手と50m勝負!

五輪、世界陸上代表の短距離走者と50m走に挑戦してみませんか。日時などは次の通り。

【日時】10月16日(日)正午 【会場】住友総合グランド陸上競技場(瑞ヶ丘2) 【内容】住友電工(株)陸上部の小池さん、多田さん、泉谷さん、御家瀬さん—などと50m走 【対象・定員】小学4~高校生50人 【参加料】無料

9月16日までに住友電工(株) ☎06-7639-5398) ホームページ(二次元コードから読み取り可)から電子申請を。22日に当選者に連絡します。